

# 議会改革推進会議「検討部会」会議録

令和7年7月16日

亀山市議会

## 議会改革推進会議「検討部会」会議録

- 1 開催日時 令和7年7月16日(水) 午後1時00分～午後1時41分
- 2 開催場所 第1・2・3委員会室
- 3 出席会員  
部 会 長 福 沢 美由紀  
副 部 会 長 今 岡 翔 平  
部 会 員 古 田 吉 昭      櫻 木 善 仁      森      美和子  
会      長 岡 本 公 秀  
副   会 長 森      英 之
- 4 欠席会員 なし
- 5 事務局 議会事務局長 大 泉 明 彦      議事調査課長 新 山 さおり  
書      記 鳥 居 智 子      書      記 山 北 康 仁
- 6 案    件  
1. 第100回検討部会の確認事項について  
2. 議会改革白書2025への掲載内容の確認について  
3. 議題  
    (1) 子ども議会の実施について(検討課題47)  
4. その他
- 7 経    過 次のとおり

午後1時00分 開 会

○部会長（福沢美由紀君） ただいまから第101回議会改革推進会議検討部会を開会いたします。

それではまず事項1. 第100回検討部会の確認事項について、カルテへ追記でございますが、今回は追加する事項はありませんでした。

次に、事項2. 議会改革白書2025への掲載内容の確認についてでございますが、今回は掲載する事項はありませんでした。

次に、事項3. 議題に入ります。

（1）子ども議会の実施について（検討課題47）でございます。

まず、本年度においては、発言通告書の作成に議員が関わってきましたので、これまでの発言通告書の作成について、今岡副部会長より報告をお願いします。

どうぞ。

○副部会長（今岡翔平君） 資料1－1のとおり、6月25日の亀山中学校が一番最初だったんですけれども、各中学校で4回ずつ発言通告書の作成に関わってきました。学校説明会で実施したグループワークを踏まえて、各中学校とも各議員が課題とするテーマを決めて発言通告書を作成してきました。

発言通告書を作成したという報告なんですけれども、ほぼ全員、口述原稿も出来上がっているような状況です。関中学校で1人、幾つかテーマのアイデアがあるんだけどまだ決め切れていないというような中学生議員の方が1人見えますので、後日日程を調整して作成に携わっていききたいなというふうには考えております。以上です。

○部会長（福沢美由紀君） ありがとうございます。

以上で報告が終わりました。

先ほどの報告に対して、何か確認したいことなどがありましたら順次発言をお願いします。

いいですね。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） じゃあ、あと1人、作り上げるまで頑張りましょう。

そうしたら次に、各中学校からの発言通告書の提出締切りは7月25日金曜日となっておりますので、整い次第執行部に送付して、答弁の調整に入っていただくことになります。その際、執行部から発言通告書に係る確認とか聞き取りの対応についてなんですけれども、昨年は口述原稿も含めて執行部に送って、それでも分からないことがあったら事務局のほうに確認が来たということで、事務局で対応していただいたという状況だったんですね。今回は私たちがずうっと入っていますので、議員もそういうところに関われるのかなと思っていたんですけれども、どのように答弁調整というか執行部との調整というのをやっていくかということなんですけれども、聞き取りの日程をこの日とこの日ということでこんな感じで会議の場をつくって、例えば、執行部が来てくれるかということもちょっと考えたりもしていたんですけれども、なかなか日程調整が今のところ難しい様子でございます。どのようにいい答弁をいただくというか、中学生たちの質問に対してちゃんと対応した答弁をいただくための調整というのかな、去年もアンケートでやっぱりちょっと課題が出ていましたんで、どのようにしたらいいのかというのは皆さんも思うところをお聞きしたいなと思うんですけど。

櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） 今、通告書を出して後で聞き取りという形を考えていたんですけど、その中で、今回発言通告書を今作成してもらっていると思いますけど、その中で、何段階で、例えば3回これを聞く場合だったら多分3つのテーマ、趣旨があると思うんで、その趣旨を記載してより分かりやすくして執行部に提出をして、それでも分からなければ、私たちが関わっていますので、私たちに聞いてくるというふうなやり方がいいんじゃないかなと思いますので提案させていただきます。

○部会長（福沢美由紀君） 昨年のように全文口述原稿を全部送るということではなくですか。もう一遍お願いします。櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） ではなくてです。昨年は口述文書を全部送って、それで答弁を考えてもらったと思うんですけど、今回はやっぱり子どもたちの素直な気持ちということで、それぞれの大きなタイトルというのは多分作ってもらっていると思いますので、それに対して3つ、それぞれの質問する回数分の要旨をまとめて提出して、その後、執行部のほうでさらに詳しく知りたい場合は、この議員メンバーが立ち会っていますのでそれで回答するという形でいいんじゃないかというふうに思います。

○部会長（福沢美由紀君） 今、口述を送るというのではなくて、子どもたちが作った通告書によりちょっとこう、分かりやすいように説明をこちらで、こちらでいいですね、こちらで、現場にあるので知っているんでというのを加えた上で通告書を執行部に出して、そうして、でも分からないことがあったらこちらに言ってきてもらって、事務局が対応というか聞いてはいただくと思うんですけども、それを私たちに共有してもらった上でお答えさせてもらうということかなと思うんですけど、皆さんはどうですか、ほかに。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 私も櫻木委員に提案していただいたような形で少し説明文をつけたらいいかなと思います。分からなければまたこの5人で共有して、こういう質問だったよということを返したらいいかなと、そのように思います。

○部会長（福沢美由紀君） 去年とはちょっとやり方を変えて、私たちもやり方を変えてきたんで、そういうことかなと思うんですけど、いかがですかね、皆さん。

どうぞ。今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） どういうトーンで聞き取りを求められるのかなというのがちょっと想像しづらいんですけど、何か答弁をつくっておるときに、やっぱり分からんなあみたいな感じで何か呼び出されるのか、タイミングは各部署ばらばらで呼び出してくるという感じになるんですかね。

○部会長（福沢美由紀君） 昨年の場合は口述が行った後でしたけれども、その答弁をつくる時にどういう意味やろうというか何を意味しておるんかこの質問はということで、こちらに質問があったことはあったらしいんですけど、今回は口述は全部出すんじゃなくて、その子どもたちの書いた通告書に分かりやすいようにこちらで資料とかそんなんをちょっとつけてあげて、答えやすいように整えてあげてそれで出しましょうということで、それが昨年とは違うので、どんなふうに向こうが思われるかというのはちょっと、私は分かりかねますけどね。

執行部としては、口述原稿が欲しいわと思っていると思うんですよ、多分。ただ、去年の反省としては、そうやって口述原稿も送ったけど、どんな答弁が来るかというのはこちらには把握できなかったんで、本番で初めて答弁をお聞きした中で、やっぱりかみ合わない答弁もあったよねということが

ちょっとあったし、子どもたちのアンケートの声からもちょっとあったかなあと私は認識しているんですけども、その反省を踏まえて、できたらそういうことがないようにしたいなということなんやけれども。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 今日の亀山中学校でも、こういう答弁が返ってきたらこっちの質問に変えるとか何か本当に具体的に、一個一個の自分がこういう質問をすると、この答弁やったらこっちで言うというところまで全部書いてきているんですね、それをそのままぼんと渡すということはもう絶対あり得へんなど。

○部会長（福沢美由紀君） かわいそうだね、あそこまでやっておるのに。

森委員。

○部会員（森 美和子君） そう思うので、やっぱり本当に努力してつくってもらったということがひしひしと伝わってきたので、そこはそんなに説明を得ないとあかんようなことにならないように私たちがきちっと、こんな状況を質問しているんやよということを書いてあげたらどうかなあとと思いますけど。

○部会長（福沢美由紀君） 今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） 私が思うのは、前回口述を渡してもそんだけ聞き取りをしてきたということは、こっちで何か用意するよりはもう通告を先に渡して、分からんとなったら対応するというぐらいでいいんじゃないかなあとと思ったんですけど、ただ、何もアクションがない部署もあったんですよ、聞き取りをしてこない部署というのもあったんですけど。

○部会長（福沢美由紀君） ほとんどないですよ、そんなにたくさんはなかったよね。お願いします、事務局。新山課長。

○議事調査課長（新山さおり君） 昨年度は5件ぐらい直接お問合せがあり、こちらで把握しているものはお答えしながら学校のほうに全部お伝えしまして、このような答えでいいですかという確認と、分からない部分は生徒さんに確認、先生のほうでしていただいてまた折り返しの回答をさせていただいております。ですので、全部の部署から聞き取りがあったということではないです。

○部会長（福沢美由紀君） 今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） でも、今話しておる案でどういうところが省略できるかというのはよく分かりましたんで、取りあえず我々のほうで解説資料をつけて。

○部会長（福沢美由紀君） 必要ならな。

（「はい」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） 割とシンプル過ぎる子もいるのでということやね。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） つけて、それからのアクションを待つというのでいいと思います。

○部会長（福沢美由紀君） どうぞ、櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） 前回と今回の違いというのは、前は間に入っているのは先生であって、今回は間に入っているのが議員なんです。今度、例えば今年に先生に聞いても先生は分からんと思うんです。もう一回子どもが説明することの中身というのが、全然把握できていないので、だから前回と今回の違いというのは、もう答えるのは今度は私たちが答えやなできへん、関わっているのが私た

ちなものでね。

だから、そういうことも付け加えながら執行部のほうに入れて、なおもう少し詳しく入れるというところを入れて納得していただいたらどうかなと思うんですけど。

**○部会長（福沢美由紀君）** 森委員。

**○部会員（森 美和子君）** そもそも私たちが関与するようになったのは、学校側からの要請を受けて、私たちがやりたいと言ったわけではなくて学校側が関与してほしいと言われたので私たちが関与したので、そこは執行部としても理解をしていただきたいなと思っています。

**○部会長（福沢美由紀君）** なので、いろいろやり取りがあったときの返し方としても、私たちとしてはこういう質問があったものでこう返しましたよという報告は学校を通じてしていただくということといい、どうですか。そこはもう一々しないですか、聞き取りがあって、こういう意味ですよということを説明しておきましたということについてはどう処理をしますか。ここでもうよしとしますか、一々先生に言うても詮ないことやもんなあ、よろしいですかね。あんまりにも意味が変わってくるようなことが起こってきたらそれはそのときですけど、基本的には本人の聞きたいことをこっちが説明したよということなんで、一々そのやり取りを学校に返したり等、そういうことはなしでということでもいいですか。

（発言する者なし）

**○部会長（福沢美由紀君）** それでは、そのようにこの部会としては考えていますので、また先方の思いもあるかと思しますので、また調整をお願いしたいと思います。

もし、聞き取りの日をぼんと決めてほしいとかそういうのがあったら、また皆さんにご相談をさせてもらうということによろしいですか。

（発言する者なし）

**○部会長（福沢美由紀君）** それでは、次に中学生議会当日の資料をつけております。

これは事務局から説明をお願いします。鳥居グループリーダー。

**○議会事務局員（鳥居智子君）** それでは、資料2をご覧ください。

令和7年度亀山市中学生議会配布資料についてということで、当日配付させていただく資料になっております。

まず、進行順序になります。

本年度は開始が10時となっております。議長の挨拶、市長の挨拶、それから中学生議長による開会という流れになります。

一般質問として、3つの中学校から14名の方が質問をしていただくことになっておりまして、時間は90分と設定させていただいております。

その後、11時40分頃閉会となりまして、11時45分頃終了予定となっております。

次に、議事日程になりますが、日程第1、議席の指定、日程第2、会議録署名議員の指名、日程第3、会期の決定、日程第4、市政に関する一般質問となっております。

次に、出席者一覧表ですが、こちらは今のところ予定として上げさせていただいておりますので、また変更がございます。

次に、一般質問通告一覧になります。こちらは今現在の発言通告書の提出によって記載をしておりますけれども、こちら本日も亀山中学校から発言通告書が出来上がってきておりまして、それをまた

修正して上げたいと思います。

次に、資料3をご覧ください。

当日の席図になっております。資料は左のほうから関中学校、亀山中学校、中部中学校の順に並んでいただいております、こちらの席順は各中学校で確認をしていただいております。

次に、資料4、資料5ですが、中学生議会の進行次第、議長の次第となっておりますので、またご確認をお願いいたします。以上です。

**○部会長（福沢美由紀君）** 各資料をご確認いただきたいんですけども、質問する順番もローテーションで去年とは変えてもらっていますし、座席についても各学校で検討してもらって決めてもらったということです。

特に何かありましたか。

森委員。

**○部会員（森 美和子君）** 事務局長の資料4と議長の次第の資料5ですけど、これは午前のあれなのに、皆さんこんにちにはなっているんですね、そこをちょっと。

（「すみません、おはようございますで」の声あり）

**○部会長（福沢美由紀君）** ほかにありませんか。

（発言する者なし）

**○部会長（福沢美由紀君）** また確認いただいて、お気づきのことがあったら早めにまた教えてください。

それでは、中学生議会当日のいろんな仕事の役割分担を決めていきたいと思うんですけども、次にやね。

当日車で生徒さんを迎えに行くという、事務局でお二人、中部中学校と関中学校へそれぞれ1人が車で行ってもらうという役割があるのと、あと亀山中学校さんについてはそれぞれが自分でいらっしゃるので、そこも含めて玄関でお出迎えして3階まで誘っていただくという担当、そして3階に、エレベーターを降りられた、階段から上ってこられた方を理事者控室へご案内する担当、そして理事者控室に基本的にちゃんとずうっとおっているような疑問に答えたり皆さんとお話ししたりという、知っている顔がいいのかなあとと思いますけれどもこの担当。

あとは、リハーサルですけども、去年はそれぞれの学校別にしたんやけれども、今回も各学校で結構流れはやっていますんで、あとは現場でしか分からないことのリハーサルということでまとめてやりたいんですけども、それでよろしいですかね。

（「いいと思います」の声あり）

**○部会長（福沢美由紀君）** それをでも仕切る担当が、それぞれの席からどうやって行くかとかをやってもらうんだと思います。

終了後ですけども、前に今岡副部会長にやってもらったような写真の撮影の仕切りですね。全体といろんな、いろんなバージョンの写真を撮ってもらわなきゃならんで結構大変です。

（「議場に集まってとかね」の声あり）

**○部会長（福沢美由紀君）** そうですね、次は子どもだけでとか、いろいろありましたね。

今回は交流会がありますんでこれをどんなふうに、例えば席をどうするかとかどんなふうに行うのかとか、質問の中でもほかの学校と交流したいという質問を書いている子もいましたんで、ならそ

れをどんなふうにしたら交流みたいなことにもなるし、今日の反省みたいなこともしゃべれるのかな  
ということを担当していただく方という形で昨日思いついたんは粗くこんな感じの役割分担を、ほかに  
こういう役割があるんじゃないかなというのがあったら、まずちょっとお聞きしたいんですけどい  
いですか。

(発言する者なし)

○部会長（福沢美由紀君） 取りあえず、じゃあこれで。

これは誰がいいんちゃうかとかを適宜言うてください。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） 多分一番問題なのは、部会員が少ないというところなので。

○部会長（福沢美由紀君） 事務局も少ない。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） そうですね。

なので、部会長はいろんな意味でちょっと動かないほうがいいと思うんで、できることは全体統括  
と各中学校担当をつくって、もろもろ対応するということなのかなと。

○部会長（福沢美由紀君） なるほどね。だから、全体やけれども一応何か目を配る担当を決めてお  
くということやね。

じゃあ、この項目に各中学校の担当というのをまずつくることが一つですね。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） 各中学校について、各中学校の担当が各中学校のことを全て完結する。  
だから、リハーサルもさせてあげるし、亀山中学校の担当やったらちゃんと全員来たなみたいなのを  
見る、じゃないと多分人員がもう割り振れないと思うんですわ。それか部会員以外の議員にも助けて  
もらうということですかね。

○部会長（福沢美由紀君） 森委員。

○部会員（森 美和子君） 多分、もうこれだけ学校に行っているので大体子どもたちの顔も分かる  
ので、それぞれの学校担当をつける必要はないかなと私は思っていて、総括を部会長にしてもらって、  
あとはみんなで役割分担をちゃんとすればできるんじゃないかなと思うんやけど。

○部会長（福沢美由紀君） どうぞ。今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） どっちかという、知っておる人がおらんと不安というよりは、きちっ  
とこの中学校もこの中学校もこの中学校もちゃんと動きの確認をしたかとか、全体でわーとなっちゃ  
うと、ああ、あそこだけ実は立ち位置の確認ができていないみたいなことになりかねんかなと思っ  
たもんで。

○部会長（福沢美由紀君） どうぞ、森委員。

○部会員（森 美和子君） 本当に今回シミュレーションをやったので、部会長がおっしゃったよう  
に私はもう3中学校、誘導してそこにちゃんと座ってもらうところは役割分担をしてもいいかもしれ  
ませんが、あの中で一斉に、じゃああなたは言われたらここに来るのよというのって、みんなちゃ  
んと確認できるんちゃうかなと思うんやけど。

○部会長（福沢美由紀君） そうなんですよ。

1つ言わなくちゃいけないのは、去年もそうやって中学校別に担当を決めたけど、やっぱり人が違



うのでリハーサルの方方も違ったという問題がありました。だから、うちはそれをしてもらっていないとかそういうのが若干、学校の違いがちょっとあったかな、人が違うのでね。だから、リハーサル自体は私も全体でと思っていたんやけれども、でも、何となく全体ばかりで、私特にここに気を配っておこうみたいな何というのか目配り担当みたいなんぐらひは、学校担当というのは決まっておるのは別にそれは構わないのかなあとは思いますがけれども。

どうやろうなあ、下で待っておるにしても三々五々来るわなあ。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 亀山中学校はこっちの入り口で待っておるの、いつもアクセスがよくないなと思っておったけど、国保のほうから来るのかな。

○部会長（福沢美由紀君） いろいろやと思います。子どもも去年とは違うんで。

大体玄関に来ましたよね、ばらばらやったかな。

新山課長。

○議事調査課長（新山さおり君） 去年は亀山中学校はばらばらでしたね。現地集合です。

○部会長（福沢美由紀君） 何か時間もばらばらやったもんね。

それで、下で待っておろうかと言って待っておったけど、あんまり長いとあれやしね。そうやでなかなか。

櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） 先ほどあったように、一応中学校の担当だけは決めておいて、相手さんもやっぱり不安やと思うんで、何かあったときには例えば私にこれをしてくれと言うたほうが向こうも相談しやすいんじゃないかなと思う。

ただ、共通なところ、例えばリハーサルを前回はちょっとばらばらにやったんけど、リハーサルは全体でやってしまうだとかということをして、待ち時間だとか入れ替わりというのをできるだけもうやめてしまって一斉にやってしまうというほうがいいんじゃないかなというふうに思います。

ただ、皆さんが来る時間がばらばらやとちょっと困るんですけど、集合時間が。

○部会長（福沢美由紀君） 関中学校と中部中学校についてはもう時間が決まって、まとまって来ますんで車1台で、それはばらばらじゃないんです。

亀山中学校だけなんですね。だから亀山中学校も何時に来てねということをやちゃんと言うておけばいいのかなとは思うんですけども、先生がここへ連れてこんならんという感じじゃなかったんで、それぞれがそれぞれでいらっしゃるという感じだったんです。物すごく逸脱して遅いとかそんなことはないの、何とかいけるかなと思うんですけど、いいですかね。

でも、確かに、一応私が亀山中学校担当やでなと、何かあったら、ほかの人に聞いてもらってもいいけど聞いてねということをやしておくとかちょっとは安心か分からんで、各学校の担当を決めるというのはどうですか。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 独断と偏見でいいですか、森が関中学校に行きますので、中部中学校、亀山中学校に。

（「ええよ」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） それで決まりということで、何かあったら副部会長に言うてもらおうとい

う、いろんなことが現場やで起こるか分かりませんのでお願いします。

それで、お迎えは下におればええということやけれども、せやで、その担当がまずは下に3人おって、自分のところの担当が行ったらそれで行ってもらいたいな感じですか。

亀山中学校はもう仕方ない、そこで待っておってやらない仕方がないですね。

(発言する者あり)

○部会長(福沢美由紀君) それでいいですか、お迎えは。お迎えはそれぞれ担当でお迎えしましょうということでもいいですか。

(発言する者あり)

○部会長(福沢美由紀君) そうです。事務局も1人おってもらおうと思います。何かあったときにね。おられますか、少ないんで、事務局が。  
お願いします、新山課長。

○議事調査課長(新山さおり君) 昨年も1人玄関にいましたので、1人つきます。つくようにいたします。

○部会長(福沢美由紀君) どうかお願いします。

事務局も1人少ないのでね。

今岡副部会長。

○副部会長(今岡翔平君) そうしたら、部会長に理事者控室におっていただいて、下3つでいいですかね、リハーサルと写真撮影と昼食と交流会を私がやりますわ、そうしたら。

○部会長(福沢美由紀君) 誰かつけてください、何やったら助手を。

森委員。

○部会員(森 美和子君) でも、みんな声をかけたらいいですよ、私たちも。ここに並んでと言われたら、はいはい並んでと言ったらいいよね。

○部会長(福沢美由紀君) ただ、リーダーがおると動きやすいんで。

(「じゃあそういう形で」の声あり)

○部会長(福沢美由紀君) 声を発してもらって、リハーサルも写真も。

それで、昼食交流会についてはどんなふうにしようというのをちょっとみんなで情報を共有して、アイスブレイクとかしてもらうの、2人でやってもらうの。

どんな席にするかだけでもちょっと、本当にどうしたもんかなと私らも、席のまとめ方も。

新山課長。

○議事調査課長(新山さおり君) 委員会室です。仕切ります。

当日、傍聴のお話がしていなかったと思うんですけど、傍聴希望者が現在まで、保護者で13名おります。それに加えて先生方がお見えになるかと思しますので、もう少し増えてくるという状況です。ですので、こちらは昨年も用意させていただきましたが、傍聴席に入り切らなかった場合、こちらでの傍聴のお部屋を1つ用意しますので、委員会室を仕切って分けて昼食会場へ設定しようと考えております。ですので、この第2、第3委員会室、第3委員会室になるかも分かりませんが、なるべく交流を取っていただけるような形で配置をしたいとは考えております。

○部会長(福沢美由紀君) 約1時間ということですね。

じゃあ、そこら辺についてはこんなふうにするわというところら辺の連絡を取り合って、また案を

よろしくお願いします。

みんな決まった、これで。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 保護者13名は、昼食を子どもたちは食べて帰るんですけど、その間は  
どうされるんですか。

○部会長（福沢美由紀君） 新山課長。

○議事調査課長（新山さおり君） 子どもたちにつきましては、関中学校、中部中学校は各学校に集  
合で送迎をさせていただきますので、教員の先生がお一人引率で来ていただきますので、教員の先生  
と一緒に昼食を取っていただく予定で考えております。

（「勝手に帰りはるんやね」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） 傍聴は傍聴でそれぞれ。

ほかに何か確認することはありますか。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） なかったら次に行きます。

アンケート調査についてでございます。

昨年と同様に、中学生議会終了後にアンケート調査を実施したいと考えております。昨年度のアン  
ケート内容を資料6として保存してありますので見ていただきますが、今年と昨年と全然やっている  
ことも違うのでアンケートも違ってくるかと思います。特に、今日はまだ原案も何も出ていませんけ  
れども、昨年のがあるだけですけれども、櫻木さんに前にほとんどつくっていただいた形ですけれど  
も、こういうことをということで何かご意見がありましたら。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） あんまりまた項目が増えても答えにくくなるので、全体をまたやり直す  
必要があるのかなと思うんですけど。

私らがこうやって関わっているのも違うし、ワークショップの在り方もちょっと昨年と違いました  
し。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） 発言通告書の作成についてという趣旨、今年のやり取りをしている感じ  
でいくと、発言通告書を作ることが重要なポイントじゃなくて、多分発言通告書の作成をポイントに  
されて質問をされても、どれやったっけなという感じになるかなとちょっと思った次第です。

○部会長（福沢美由紀君） 私たちの関わりについて聞いてもらう、分かるように問わなければなら  
ないということやね、そうですね。

今岡副部会長。

○副部会長（今岡翔平君） 議員が関わってよかったかみたいなことが趣旨になるということですか  
ね。

（「そうそう」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） 聞きたいことが聞けたかと。どういう質問がしたいか、どういうアンケ  
ートを取りたいか、何が聞きたいかということ、案をつくるためにご意見が欲しいということですね。

まずは説明会やな、説明会のことやな、順番的に、説明会の質問も一つは入れてもらって、ワーク

ショップも含めて、それで、何で議員に手を挙げてくれたかとか聞きたいけどなあ、私は。どういう思いで議員に。

森委員。

○部会長（森 美和子君） 今の部会長の何で議員になってもらえたのかという質問はすごくいいと思っていて、その後に議会というところに興味が持てたのかというね。問6に興味・関心は高まりましたかとあるんやけど、何かそこに連動したほうがいいかなと思います。

あと問2、問1の理由は何ですかは要るかなあ、そんな回答がいっぱいあったかなあ、前回。

○部会長（福沢美由紀君） これは忘れてください。

一から作るつもりで言うてもらったらいいます。

はい。森委員。

○部会長（森 美和子君） 何か、満足しているとかおおむね満足しているだけでいいのかなと、今回の理由は理由までそんなに具体的に問わなくていいかなとは思う。

○部会長（福沢美由紀君） では、議員の関わりについて問うてもらうのと、今回は交流会もありますんでそのことも聞いてもらうかな、どうかな。

（発言する者あり）

○部会長（福沢美由紀君） 交流会をしてよかったかなというのは聞きたいと思う、市の答えはどうでしたか、そういう感じで新しいところを足してもらってということで、また原案を作らせてもらって皆さんに今度の会議でお示ししたいと思いますけど、よろしいですか。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） 保護者のアンケートも、それぞれ先生のアンケートもありますけど、特にこういうことというのでありましたら。

いいですかね。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） 子どもたちもタブレットをきちんと上手に使われて、アンケートも上手に取られて本当に感動した。もう感動しながら関わっておりますけれども、アンケートについては、そういう皆さんのお声を聞いた上で今度原案を出させてもらうということでよろしいですか。

（発言する者なし）

○部会長（福沢美由紀君） 次の部会でお示しするというので、次に、中学生議会の実施日程等について、この部会終了をもって各報道機関へプレスリリースをいたしますのでご承知おきください。

次に4. その他の項、次の開催日程ですけれども、もう日がなくて、8月18日月曜日の午前10時から開催したいと思いますけど、よろしいですか。

8月18日月曜日の午前10時からでよろしいですか。

（「いいです」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） じゃあ、そのようにさせていただきますと思います。

本日の案件は以上でございますが、ほかに何かありませんか。

（「ありません」の声あり）

○部会長（福沢美由紀君） ないようでしたら、以上で議会改革推進会議検討部会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後1時41分 閉 会

この会議録は正当であることを認め、ここに署名する。

令和 7 年 7 月 16 日

議会改革推進会議検討部会長 福 沢 美由紀